

pL^AT_EX ニュース 第 c3 号

2016 年 07 月 発行

作成者： 日本語 T_EX 開発コミュニティ (<https://texjp.org/>)

1 この文書について

この文書はコミュニティ版 pL^AT_EX 2_ε <2016/07/01> について、pL^AT_EX 2_ε <2016/06/10> からの更新箇所をまとめたものです。

2 アクセント文字の修正パッチを一旦撤去

コミュニティ版 pL^AT_EX で「縦組で『 \AA 』等の一部の合成文字が乱れるバグの修正」を導入しましたが、この変更で「全てのアクセント文字」についてトラブルが相次いでしまいました。このため、コミュニティ版に加えたアクセント文字のパッチを一旦撤去し、元の L^AT_EX の定義をそのまま使うようにしました。結果的に、従来のアスキー版と同じく

- ベースライン補正量がゼロでない場合（特に縦組）で「 \AA 」などの一部のアクセント合成文字が乱れる
- アクセント合成文字の前後に正しく `\xkanjiskip` アキが入らない

という問題が残っています。これらは、将来の pL^AT_EX では改善したいと考えています。撤去したパッチは、後述の開発版のテストに移動しました。

3 `\@begindvibox` を常に横組に

アスキー版 pL^AT_EX では、縦組の文書クラスを使用時に `\AtBeginDocument{\AtBeginDvi{}}` というコードを書くと

```
Incompatible direction list can't be unboxed.
```

というエラーが出てしまいます。例として、2016 年 6 月以降の `graphics/color` パッケージの `dvips` オプションが挙げられます。これに対処するため、コミュニティ

版 pL^AT_EX では `\@begindvibox` を（空でない限り）常に横組に固定することとしました ([forum:1956](https://texjp.org/forum:1956))。

4 起動時に `platex.cfg` を読み込む機能を追加

今回の pL^AT_EX から、起動時に `platex.cfg` というファイルが見つかればそれを読み込みます。たとえば、`~/texmf/tex/platex/config` ディレクトリに

```
\RequirePackage{expp12e}
```

という内容の `platex.cfg` を置いておけば、pL^AT_EX の起動直後に `expp12e` パッケージ（後述）が読み込まれます。upL^AT_EX の場合は `uplatex.cfg` を使用します。

5 開発版のテストのお願い

今後 pL^AT_EX に導入するかもしれない修正パッチや仕様変更を手軽に試していただくため、`expp12e` パッケージ（EXPerimental な PLatex2E）を用意しました。少しでも試したい場合は、T_EX ファイルの冒頭（`\documentclass` より前）で

```
\RequirePackage{expp12e}
```

と書きます。先述の「起動時に `platex.cfg` を読み込む機能」を用いると、この手続きを自動化することもできます（この方法をお勧めします）。

現在は、今回の版で撤去したアクセント文字に関するパッチが入っています。バグ報告やご意見を歓迎します。T_EX Forum や GitHub の Issue システムが利用できます。

- <https://github.com/texjporg/platex>
- <https://github.com/texjporg/uplatex>